

横浜市では、18区に社会福祉協議会があり、神奈川区にも「神奈川区社会福祉協議会」(以下区社協)が組織されています。区社協は、制度や仕組みだけで解決できない課題を、住民の皆様と一緒に考え、解決できるよう応援する組織です。今回の区社協だよりでは「神奈川区移動情報センター」と「サロン」についてご紹介します。

サロン

サロンとは?

「誰もが気軽に立ち寄れる場」、「つながりづくりのきっかけの場」です。町内会・自治会の会館や個人宅などを会場にして、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、ゲーム、歌、軽い体操、手芸、囲碁、麻雀をしたり、楽しい時間を提供できます。

サロンを開催することで、次のような効果を得ることが望めます。

- 多様な人が集まることで「自然に見守りができている」状態をつくれます。
- 住民同士のつながりが強まります。
- 軽い体操などに一緒に楽しく取り組むことで、健康増進がはかれます。
- 外出する機会ができ、生活にメリハリができます。

区内には、多くのサロンがあります。それぞれ個性があり、活動の内容も様々です。ここでは、2つの活動事例をご紹介します。

ハートサロン立町シニア会



立ち上げは昨年7月。月1回の開催。歌ったり、反町地域ケアプラザの支援で健康体操をしたり、昔の話をする(回想法)など、町内の高齢者が誰でも参加して楽しめるサロンづくりを工夫されています。サロンを立ち上げた民生委員さんは、地域のつながりが少なくなってきたことを感じていました。そのため、昔のような“井戸端会議”のような場があればと思い、サロン開催に踏み切りました。

参加者は、毎回のサロンをとっても楽しみにされているそうです。今後は、町内の子もたちと交流するなど、様々なプログラムを考えながら、一歩一歩気長に継続していくことを目指されています。



カフェ すみれ(三ツ沢 中町、南町、上町)

三ツ沢地区には民生委員さんが運営するカフェすみれ中町、南町、上町の3つのサロンがあります。それぞれ月に1回開催しています。地域にはすでに会食会、配食サービスなどがあり、「お茶を飲んでお話をするだけの場もあるといい」という住民の声を拾い上げ、サロンを立ち上げました。

そのため、本サロンでは皆で何かをするといった特別なプログラムはつくりず、お茶を飲みながら気軽にお話ができる場として運営しています。口コミなどからどんどん人数が増え、会場がいっぱいになっています。

将来的には、地域のサロンの数を増やして、誰もが自宅近くのサロンに参加できる環境づくりを目指しているそうです。

サロンの立ち上げ、運営にあたっては、神奈川区社協が助成金(助成条件があります)などの支援を行うことができます。立ち上げをお考えの方は神奈川区社協にお気軽にご相談ください。

神奈川区移動情報センター

移動情報センターとは?

障害児者の移動に関する相談を受ける機関です。一人ひとりの状況に応じた外出に関するご相談やご利用いただけるサービス情報の提供等を行っており、年々相談件数が多くなっています。そこで活躍してもらっているのは、地域のボランティアさんです!

移動情報センターが対応した事例は?

事例

相談

小学校1年生(個別級)。身体障害で車いすを利用。朝の登校の際、週3回程度支援を希望。

対応

近隣の方を中心に3人の方がガイドボランティア(※)として登校の支援を開始。家の前が急坂のため、近所に住む小学校6年生も車いすを押し付けている。小学生のボランティア活動にもつながるかも...

※ガイドボランティアとは障害のある方の外出時の付き添いを行うボランティアです。ガイドボランティア登録をして頂くと、横浜市より奨励金が支払われます。

事例

相談

小学校1年生(個別級)。知的障害。両親が就労しており、放課後に学童クラブを利用している。小学校から学童保育までの徒歩10分程度の道のりを同行してくれる方を希望。ゆくゆくは、1人で通えるようになりたい。

対応

月曜～金曜まで、小学校の近隣に住む方々がチームを組んでガイドボランティアとして学童クラブまで同行。いずれは1人で通えるように、と意識して支援している。

当事者・ボランティアの声

当事者(保護者)

- ボランティアさんがいつもここにきて動いてくださっていて、とても助かっています。
- ボランティアさんのことを姉のように慕っています。

ボランティア

- 毎日〇〇さんに会えて元気をもらっています。
- お子さんの成長をそばで見ることができて嬉しいです。



「地域の力」で解決!

移動ニーズを通して、障害児者と地域が繋がる事例が増えていきます。公的制度では解決できないケースも、「地域の力」で解決につながっています。

移動情報センターでは、地域の皆さまが障害に対する理解を深め、誰もが住みやすい街づくりにつながることを目的として、「障害理解啓発講座」を地域ケアプラザで開催しています。講座終了後、ガイドボランティアの活動につながる方も多くいらっしゃいました。



移動情報センターでは、身体・知的・視覚・精神障害のガイドボランティア講座を随時開催しています。お気軽にお問合せください。TEL:311-2678

発行・問い合わせ

社会福祉法人 横浜市神奈川区社会福祉協議会

〒221-0825 横浜市神奈川区反町1-8-4 は一と友神奈川1階

TEL:045(311)2014(代表)

開館:月~土 8:45~17:15

FAX:045(313)2420

Email:info@kanakushakyo.com

(ホームページ) http://www.kanakushakyo.com/

